社会!	資本総合整備計画 防災・安全	全交付金						令	和05年12月20日	
画の名称	☆ 鶴田町の下水道における防災・安全対策の実	現(重点計画)								
一画の期間	引 令和06年度 ~ 令和06年度 (1年)	間)					重点配分類	対象の該当	0	
交付対象	鶴田町									
画の目標	票 内水氾濫による水害リスク情報の空白地帯を	解消し、住民等へ情報を的確に伝達	し適切な避難行動を促進する	, ,						
全体事業	(費(百万円) 合計(A+B+C+D)	14 A	14 B	0 C	0 D	0 効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)				
			≐∔:							
			定量的指標の現況値及び目標値							
番号		当初現況値 当初現況値	中間目標値		 冬目標値					
		定量的指標の定	我及び奔走以			(R6当初)	기미디자	(R6末)		
1 浸	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		 句 F			(1031)		(11071)		
_	水想定区域及び浸水エリアの職員把握割合					0%	%	100%		
	表が区域の把握職員数/浸水想定区域担当職員数	2100				0 70	70	10070		
- 1/2		. 100								
						l	ı			
						·	1			
	備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	- 地域再生記	†画を含む -	
				<u> </u>		1	,			

1

A 基幹事業																		
		事業	地域		直接		種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				年度)		費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接		1重ルジュ	イモルコム	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R06	R07	R08 R	09 R10	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	より期待	される効果												
		備考	1 .	T	1	1	1	1	T	T	T				1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鶴田町	直接	鶴田町	-	-	浸水対策事業	浸水想定区域図作成	鶴田町					14		-
											小計					14		
			•	•	'		•								'			•
											合計					14		
			l						1									
						1						1 1						
			I			1		1	1							I I		
			•	•	•		•								'			
																	-	
									1									

1

交付金の執行状況

(単位:百万円)

			(十四・ロババン)
	R07		
配分額 (a)	7		
計画別流用増 減額 (b)	0		
交付額 (c=a+b)	7		
前年度からの繰越額 (d)	0		
支払済額 (e)	0		
翌年度繰越額 (f)	0		
うち未契約繰越額(g)	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	7		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場			
合その理由			

事前評価チェックシート

計画の名称: 鶴田町の下水道における防災・安全対策の実現(重点計画)

事前評価	チェック欄
1.目標の妥当性	
基本方針・上位計画等との整合性 下水道事業計画に基づき整備された施設の効果的な管理・運営を図るものであり上位計画との整合性はとれている。	0
. 目標の妥当性	
地域課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)効率的な管理・運営と地域住民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした整備計画の目標を 立てている。 II. 計画の効果・効率性	0
11.計画の効果・効率性 一旦無な事業中のの教会性、事業中のは対象的な工业道施制の管理、実営に係わる事業はしており、社画の日標は教会している。	
目標と事業内容の整合性 事業内容は効率的な下水道施設の管理・運営に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	0
. 計画の効果・効率性	
整備計画の目標と定量的指標の整合性 整備計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	0
円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性) 下水道事業への理解度・期待度は高く、事業実施ののための環境整備は図られている。	0
TII	
争業の効果(安系争業の相米効果等)の兄匹のの女当性(争業美心により、反小に対する住民の注意喫起のよび干期11動を促すことができる。	0

1

案件番号:0000616510

